

⑥ 航空搭乗券の地域クーポン活用実証実験

- 【目的】 丘珠—釧路線の搭乗半券を釧路地域の飲食店等で活用できるクーポンとして活用し、航空路線の利用の促進を図るとともに釧路地域の経済活性化を図る。
- 【目標】 航空機利用者の新規及びリピーター獲得による利用者の増
- 【内容】 搭乗券を札幌、釧路地域の飲食店等で提示するとドリンクやフードメニュー、お土産等の割引や特典等のサービス提供を受けられるよう実証的に実施し、利用率や効果等を検証する。
- 【数量等】 参加飲食店等 30 店（札幌圏含む）参加店舗（店舗数や対象地域を毎年度拡充しながら効果等を検証する：1 年目 20 店舗、2 年目 25 店舗、3 年目 30 店舗）
- 【背景】 ・北海道エアシステムは北海道内の地方航空路線での運営をしているため、路線就航地との経済的協力関係が非常に重要なものとなっており、路線就航地の経済活性化にも寄与していかなければ、路線の存続自体が危ぶまれることとなる。釧路—丘珠線は6割以上がビジネス利用で、観光利用とあわせると3/4を占め、路線就航地である札幌・釧路との連携によりお互いの活性化を図ることが重要なものとなっている。
・そのため、航空搭乗券を地域クーポンとして活用していく可能性について実証実験を実施していくこととした。

平成26年度取組

- 【計画・立案】 9月下旬～
- ・釧路市、釧路商工会議所、釧路観光コンベンション協会、北海道、釧路空港ビル、丘珠空港ビル、HAC関係機関等協議、調整開始
 - ・実施の具体的な内容、期間、効果測定手法等の検討
- 【準備・制作】 10月上旬～
- ・クーポン参加店舗との調整
 - ・クーポン作成（機内誌作成業務に内包）
- 【実行】 12月15日～
- ・配布（機内誌配布）

平成27年度取組

- ・前年度の取組を継続（機内誌にクーポン参加店舗を記載。機内誌配布：6月29日以降順次配布）

平成28年度取組

- ・前年度の取組を継続（機内誌にクーポン参加店舗を記載。機内誌配布：7月20日以降順次配布）



【フリーペーパーとクーポンブック】